

令和4年度 全国学力・学習状況調査
和光市教育委員会調査結果概要

◆児童質問紙調査【抜粋、肯定的な上位2項目の合計】

小学校

回答率(単位%)

質問事項	和光市	埼玉県	全国
1 朝食を毎日食べている	95.6	94.8	94.4
2 自分には、よいところがあると思う	83.1	82.0	79.3
3 先生は自分のよいところを認めてくれている	90.5	90.2	87.1
4 将来の夢や目標を持っている	78.6	81.3	79.8
5 学校に行くのは楽しいと思う	89.9	86.9	85.4
6 家で、自分で計画を立てて勉強をしている	70.2	74.1	71.1
7 人の役に立つ人間になりたいと思う	96.5	95.5	95.1
8 国語の勉強は好きだ	57.8	60.7	59.2
9 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	94.8	93.1	91.8
10 算数の勉強は好きだ	63.3	62.4	62.5
11 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	94.5	94.0	93.3
12 理科の勉強は好きだ	86.2	81.1	79.7
13 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	79.9	78.7	77.2
14 5年生までに受けた授業の中では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	80.4	81.7	77.3
15 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。	71.3	71.6	65.4
16 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合）	52.9	61.6	58.2
17 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	83.9	83.5	80.1
18 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）※1時間以上と答えた児童の割合	58.9	61.7	59.4

4【将来の夢や目標】について

○肯定的に回答した児童の割合がそれぞれ80%を切っており、全国平均、県平均ともに下回っている。
→家庭とも連携を図りながら、成功体験により自己肯定感を高められるような取組を行い、自分のよさを理解し、将来の夢や目標の実現にむけて努力できるよう、児童の支援を行っていく必要がある。

5【学校に行くことが楽しいと思う】という質問について

○肯定的に回答した児童の割合が90%に近づいており、全国平均、県平均ともに上回っている。
→昨年度は80%を切っており、全国平均、県平均ともに下回っていたことから、大幅に改善している。

6【家で、自分で計画を立てて勉強をしている】という質問について

○肯定的に回答した児童の割合が80%を切っており、全国平均、県平均ともに下回っている。
→家庭での生活や学習の習慣化は、学力の定着や向上にもつながることから、引き続き家庭との連携を図る取組を充実させるとともに、家庭学習の方法を指導していく必要がある。

8【国語の勉強は好きだ】、9【国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う】、

12【理科の勉強は好きだ】という質問について

○国語については、肯定的に回答した児童の割合が60%を下回っており、全国平均、県平均ともに下回っている。一方で、9【役に立つ】と答えている児童は95%近くいる。
○理科については、全国平均、県平均を上回っており、90%近くの児童が肯定的に回答している。
→国語に関しては、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図り、児童にとって魅力ある授業づくりをしていく必要がある。

16【5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか】について

○ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合が全国平均、県平均ともに大きく下回っている。
→学校（教師側）質問紙では、毎日使用している学級の割合が多かったが、児童生徒の実態とは離れている。PCやタブレットをより効果的に使用できるようにするためにも、引き続き1日2回以上の活用を目標にしていく。